

多くの子ども達が仮装して！

JＡしずない青年部「ハロウィン2018」開催



10月31日、新ひだか町公民館において、JＡしずない青年部（部長 若生 慎吾）主催、新ひだか町教育委員会共催、静内そ菜振興会青年部、豊畑青年会、JＡしずない女性部もぎたて朝市会、日高中部青年会議所、新ひだか町地域おこし協力隊、静内高校ボランティア部協力のもと「ハロウィン2018」が開催されました。

近年、東京の渋谷など各地でもその様子がニュースに取り上げられるなどお馴染みのイベントとなったハロウィンですが、青年部主催のハロウィンもJＡしずない資料センターの広場で初めて開催されてから今回で10回目となりました。昨年より新ひだか町教育委員会が共催していただいていることから、地域でもすっかり恒例行事となりました。

イベントは、恒例のクジとサイコロゲームとハロウィン力ボチャに落書き



仮装した青年部員達も楽しそうでした！



仮装した阿部さんとミニトマトキッズたち



毎年盛大なビンゴゲーム大会！



入口でお出迎えする「こんぶマン」

ができるぬりえコーナー、部員によるバルーンアートの実演、新ひだか町教育委員会による工作コーナーと出店では、新米「万馬券」を使用したおにぎりともぎたて朝市会による力ボチャるるなどが販売され、こちらでも大変好評をいただきました。

また、ステージイベントとして阿部卓馬さんをはじめ、こんぶマンとミニトマトキッズダンサーズによるミニライブも行われ、お馴染みの「太陽の瞳」をはじめ、新曲の「愛の歌〜デルフィンウム」も披露してくださいました。

最後には、小学生までのお子さんを対象にビンゴゲーム大会がおこなわれました。今回は10回目の開催もあり、青年部員でもある上島大輔さんが収穫したほうれん草、ミニトマト「太陽の瞳」、ヨーグルツペをはじめ、新ひだか町教育委員会より交通安全グッズ、文房具などを詰め合わせた豪華景品となり、大いに盛り上がりを見せました。若生慎吾部長は「今年は2月の大雪で被災し、その時はたくさんの方々を支えられ、今年はその感謝の気持ちを込めて今回の事業に臨みました。たくさんの方々が登場され、喜んでもらえて本当に嬉しかったです。今後ハロウィンイベントをしっかりと継続出来るように各関係団体との連携を図っていききたいです」と語りました。